

第18期開放講座「水と街道」を開講しました

多治見砂防国道事務所

9月8日に予定していましたが、第18期開放講座「水と街道」(第1回)の講座は台風16号の影響で延期となり、代わりに10月3日に開講しました。残念ながら6名の会員が欠席でしたが、初回から会員同士が会話を弾ませ交流することができました。

開講式のあと、道路と砂防の講座を受け、午後からは現場見学へ行きました。まず最初はボランティア活動をしている「虎溪山里山づくり」の活動場所を見学し、次に登録有形文化財に指定されている「浦山第2砂防堰堤」を見学、最後に現在工事中である「鍛冶ヶ入第5砂防堰堤」を見学しました。現場はあいにくの雨でしたが会員の皆さん熱心にいろんなことに興味を持って見学をすることができました



開講式



道路講座・砂防講座



地域づくり活動団体
「虎溪山里山づくり」



登録有形文化財
浦山第2砂防堰堤



鍛冶ヶ入第5砂防堰堤